

# ～たくさんのご支援ありがとうございます～

18年12月～19年12月までの間に下記の団体、個人の方(掲載可能とご回答いただいた方のみ)からご支援をいただきました。下記の皆様以外の方々からも多大なご寄付をいただき、小さないのちのドアの活動を支援していただいております。心から感謝申し上げます。(敬省略・順不同)

## マンスリーサポーター

**(団体・企業)** 株式会社ティエム技建,株式会社ポラリス,株式会社グレイスファーマシー,社会医療法人社団正峰会  
**(個人)** 岩淵まこと,岩本和真,大久保舞,大塚裕太,カナザワナルヒロ,川邊千穂,木崎ゆり,木村尚子,菅原徳子,田窪佐和子,谷口幸子,土屋明子,西機哲夫・久美,服部尚美,濱口ヨシエ,濱田理恵,藤井秀宗・チーヒョン,松尾真優,山添千秋

**正会員** 株式会社神栄建設,神戸ゴスペルキリスト教会,ひらの歯科口腔外科クリニック,青井介,赤松奈緒子,朝霧由佳子,石川美樹子,泉原由美子,岩淵まこと・由美子,上田佐和,遠藤優子,大嶋多根子,大嶋博道,小川真理子,加藤亮介・直美,川嶋美保,工藤久美子,栗本智子,後藤博子,後藤玲子,坂口淳子,阪田薫子,坂本真規子,迫田はつみ,澤田伊公子,島澤恭子,下内昭,白川千穂,菅原早樹,鈴木真里子,多井作猛,高田昌代,高橋葵,高山傑,高山孝則,谷奥政夫,谷奥晃子,谷口幸子,団秀和,辻本美波,トンプソンジョシュア・恵子,中江松二・佐苗,中田裕子,中谷楓・颯太・歩,中原汐,成松総子,西美穂,西脇恵子,野出テルコ,則武満智子,灰谷宏美,灰谷政之,橋本真理,はやしひろゆき,バロウ真弓,坂東摩耶,播本弘志,藤田香奈恵,藤原涼,前田依理子,松本信愛,松山喜代子,宮里文子,室田完・綾音・安音,山下恵美子,湯浅充雄,緩詰由紀子,横山末子,横山伸幸,露の団姫,渡部吉則

**賛助会員** 霞が関キリスト教会女性会,地域の子育てに寄り添う会,株式会社日本医薬,青堅るい子,尼崎総合医療センター有志,有賀献児,五十嵐利衣,板野みえ子,岩崎さみ子,小笠原雅博,奥田祥子,桂順子,加藤弘美,近藤純代,佐々木伸,嶋澤恭子,関戸珠美礼,総毛薫,高井恵子,田坪直,田中くるみ,谷川にずえ,玉村稚方,辻純子,寺井紀美子,長塚和子,中原ひとみ,西本久孝,畑中弘子,東田美香,百本恵子,福岡陽子,藤田朋子,松井謙治,宮崎浩,藻谷俊介,初山昭恵,森下俊子,矢田和沙,山口理恵,山崎ナナ,山村洋佑,山本晶子,横山麻美,横山洋子,吉藤智子若山友佳

**団体・企業寄付** AIC Japan, BSC講演会募金, HUGハウスからし種, ITC-JLらさぎクラブ, JEC婦人会, SBC理美容協同組合連合, TOWARIN, 尼崎西教会女性部,大阪キリスト教学院教会,大阪大学助産師同窓会,カトリック垂水教会主日の福音を読む会,株式会社ZOZO,カベナントー書店, 関西盲人宣教会,川本医院,神戸キリスト栄光教会,神戸南ロータリークラブ,国際ソロプチミスト神戸,小越歯研,子どもの本ジオジウ,堺聖テモテ教会日曜学校,狭山ひかり幼稚園ひかり会,宗教法人母の家ベテル,高倉チャペル,宝塚ワイズメンズクラブ,垂水カトリック教会,東洋ナッツ食品,日本キリスト改革長老聖約教会,日本聖公会堺聖テモテ教会,ベジタリアートミュージック,マスターシード・クリスチャン教会神戸,武庫之荘めぐみ教会,栗東キリスト教会,株式会社STYZ,京都小さな生命を考える懇談会,バラホーム,東須磨教会,日の出福祉会,ファミリー須磨

**個人寄付** HigaMoe,青井介,赤松奈緒子,秋山静子,尼崎総合医療センター有志,荒川努,阿波みちこ,飯澤貴浩,飯田真理子,居谷康子,伊藤洋子,岩本和真,ウエヤマアツコ,及川りつ子,大嶋博道,大島義和,大谷タカコ,大原佐枝子,岡河日向子,岡部浩美,奥見真理子,奥村建夫,帯山ユキヒサ・陽子,桂順子,加藤明恵,角野治弘,河合淑子,河出亜妃子,河村知里,岸本美幸,北畑千津子,きたわきけいこ,きどりえ,木下治代,木村恵美子,熊田義雄,菅原亘,古賀美恵子,後藤香代子,後藤清子,竿代矢須子,酒井雅子,榮義之,櫻田まり,嶋澤恭子,清水,陣内光世,菅原早樹,菅原徳子,すぎはらかつこ,杉本華香,鈴木正二郎,鈴木まゆみ,関戸珠美礼,祖川千恵,反町,高田布美,高田嘉英,たかはしいさお,たかはまめぐみ,高見真由美,たかやまあつこ,竹田恵,武田祐子,ちややきよし,土屋眞佐子,鶴丸寿子,土居珠美,富永純子,鳥居慶子,トンプソンジョシュア・恵子,中嶋野花,中谷楓・颯太・歩,永橋芳子,中林めぐみ,鍋島直匡・沙織,二階堂めぐみ,西海正隆,西原信子,西村武男,野口綾乃,野村,野村えつ子,則武満智子,濱田理恵,福岡陽子,藤川修一,藤田かなえ,藤田直子,藤保君子,フジワユリナ,藤原久義・勝間田一子,古川恵子,星野真理子・宮本彰子,堀秀也,松井謙治,松原良子,松本信愛,眞鍋孝・和江,麻野理絵,溝田弘美,むらかみあかね,本山いづみ,初山昭恵,森田浩司,森玉茂樹,森本志磨子,山口朝子,山下弘恵,山下善伸,竹原千恵,田原道子,高橋亜紀,安田龍希,川内優太郎,千本英雄,山添千秋,山辻孝子,山名千代子,山村洋佑,山脇裕史・恵子,横田貴子,横田ミノル,吉沢淑子,吉村公男,吉本博子,永田詩乃,鎌野ひとみ,高橋哲哉,黒田学美,若松健史,心屋塾認定カウンセラー|リー,中村文江,藤井浩子,浜崎沙耶子,初山幸恵,林智香子,岩澤保博,西正幸子,中嶋陽子,犬山紙子,渋谷優子

**クラウドファンディング** 48, ahiru8, Aida Kenji, AKI, Akiko Tsuchiya, an3344, ant, ao, Arisa, Asami Goio, Ayaka Ikezawa, ayako, endo, Eriko Okitsu, fme51, Fumiko Nada, hapira, Haruka, Haruko Yamaguchi, Hiroko Miki, Hironobu Takahashi, HIYA, Hora Okuni, ikawaya, kacha, Kaoru Tanaka, katsura, kazuhiko1982, Kazuko Akagi, Kazuma leiri, kei, Kenji Naito, kinaco, kirakira panda, KOJIPON, Koushi Kagawa, Kuniaki Miyamoto, Kyoko Adachi, Luxg, ma.signdesign, Madoka Nakagomi, Mai Okubo, Maiko Matsumura Yoshimoto, Maquis, Marie, Mariko Terada, mayu.t, miemie, mikimimiki, mimi, MU, MZ, Nana Maruyama, Nanase Tsuruta, Naoko Tanaka, Naomi Shimabukuro, Natsuko Enomoto, s\_runoa, Sachiyo Suyama, sak, Saki Iyori, Sato Kise Erino, sei5old, SHINee★ONEW★VOICE, Shosuke Sekikawa, shunya.kodera, Tazuko Horigome, teapot, teto, tom, tukico, tyoshi, uriboow, wingmakers, yako, Yasumasa Uehara, yoichi, you\_m, Youhei Etou, ysi, Yu Ne, yucasii tokyo, Yuka, Yukaribkk, yuki, Yuki Higu, Yumiko Nagayama, yumikyoro, yuuuu,あい,あいちゃん,あさみん,アポフィライト,あやこ,アヤノ,あやん,アン,いさむ,いぬいぬ,えいさー,おおい,おてて,おとうふ,おんせん,かりん,きく,けいこ,こた,こちゃ,ごごと,さおり,さくみこ,サチコ,ざっつ,さと,さらさ,しーちゃん,じゅん,ジン,宮脇テル子,井植豊子,坂井豊子敦子,奥田京子,医療法人社団中井病院,社会医療法人社団正峰会大山病院,ちーままとくめい,とめ,なお,なかむら,なかむらいつか,なさなっちゃん,なな,なみきち,にやんもにやいと@京都,ねこ,のっち,ハジメ,ぱんだまる,バンビ,ひーろ,ひむか,ひよこ,ぴよん,ゆみよん,へべ,まーちゃん,まめだいふく,みーちゃん,みずたま,みつき,めぐみ,めちやこ,モモキング,やなぎたに,ヤンママゆう,ゆうま,ゆうママ,ゆーみー,ゆき,ゆみ,ゆみ,ゆりこ,よしみ,りえこ,レジー,安藤彩子,奥野由美,岡田育,沖本彩,加藤知美,の火,間崎由美,関真士,吉崎裕一,橋本昭浩,桐山かざり,近藤悦子,空飛ぶアル,戸田克己,広井健一郎,高岡翔子,高野学,佐々木久美子,佐藤,坂本祐子,山田陽子,寺岡亮,次松寛子,鹿野彩,手塚哲,種村 絢子,小熊彩,小林航平,沼部美由紀,上原佐智子,進藤尚子,水野あすか,瑞樹,杉本良子,菅原早樹,星沙希,生きて,西ノ園達紀,青野慶久,青野信祐,赤松翔,川崎美穂,株式会社SPARKLINKS.,前田解子,大久保俊孝,大森慶子,大田亜希子,大福団子,竹田美樹,中尾嘉孝,天野,田中裕子渡部初,東美希,東田美香,白武直也,飯澤智宏,福田多恵子,平野拓己,芳野悦子,北澤知世,末次由紀,木村 綾子,野口栄一,鈴木謙吾,鳥場幸子,廣濱翔,濱田理恵



News Letter Vol.2

## ～1周年の節目に感謝を込めて～



去る10月5日、小さないのちのドアの一周年記念公演を神戸市地域産業振興センターで執り行いました。400人会場がほぼ満席となり、一周年のセレモニーと森祐理さんのコンサート、水谷修先生の講演を皆様にお聞き頂きました。また会の終わりにマスコミの方々にお集まりいただきご質問をお受けする場を設けました。

小さないのちのドアの1年の区切りをこのような形で通過することは当初からの念願でした。と申しますのは、この小さないのちのドアは元々「NPO法人こうのとりのゆりかごin関西」がマナ助産院にこうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)を設置するというのが始まりでした。ポスト設置計画当初は多くのマスコミに取り上げて頂きました。しかし、その後、母親が赤ちゃんを置いて去っていく「ポスト」の形ではなく、母親が子どもを抱いて入ってくる「ドア」となりました。その数カ月後には、NPO法人は撤退され、マナ助産院単独の事業となりました。大変心細い船出でしたが、一般社団法人を立ち上げて2018年9月から業務を始める運びとなりました。当初、関心をもってくださったマスコミの方々に、ポスト計画がどのようになったのかをお知らせする責任が私にはあると考えておりましたが、その発表のタイミングを開設時ではなく、相談の実績を積み、少しでも実態をお伝えすることができるようになった時と考え、この度、ようやく実現する運びとなったわけです。

1年間の全相談件数は1350件、ドアを訪ねて下さった方は51人、妊娠後期になっても病院にかかっておられない妊婦の対応は31人、特別養子縁組につないだケースは13人でした。未受診の方で、赤ちゃんを自宅で産んでしまったと困って電話をしてこられた方もおられましたが、ほとんどが妊娠8か月ごろで相談をしてくださりました。これは産む前から関わるができるドアならではの利点だと思います。また来所が可能ですので、10代で妊娠したお嬢さんを囲みでの家族会議の場を提供したり、不倫カップルの話し合いの調整、障がいを抱えた子どもを受け入れていく過程での関わりなど、顔と顔を合わせた心のこもった介入が可能であり、ドアの機能のすばらしさを深く感じた一年でした。新しい年はこれまでの業務に加えて四つの課題に取り組む所存です。

一つ目は、三宮の街でヘルプカードを若者たちに配布するというアウトリーチの働きを定期的に行うこと。

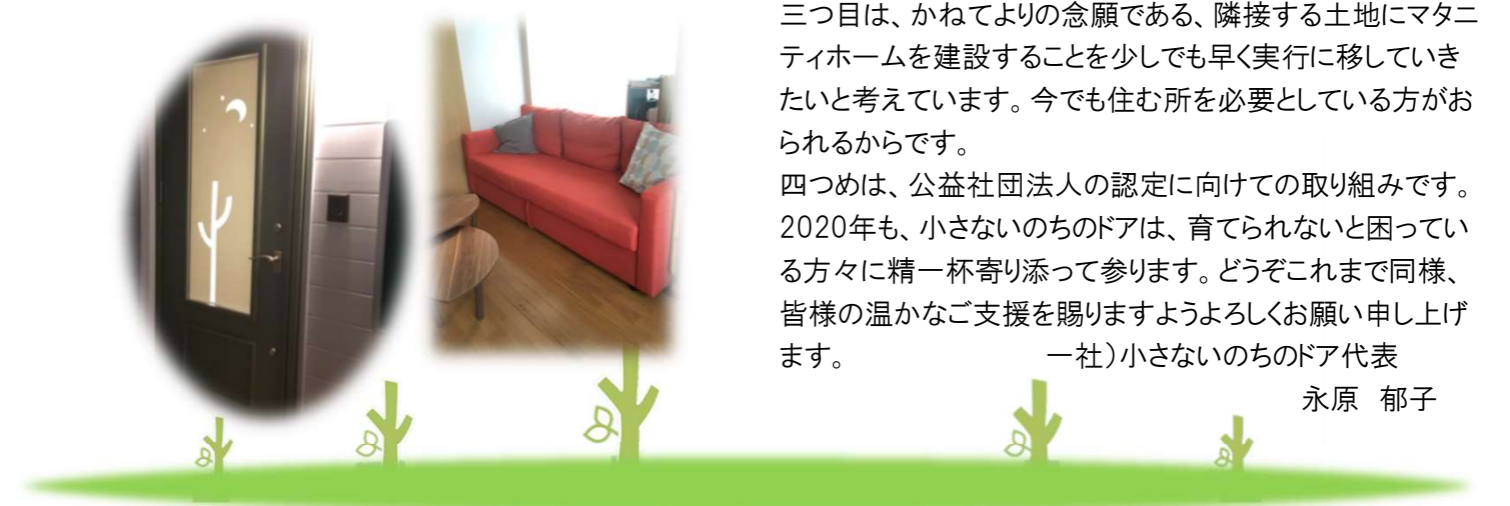
二つ目は、ご支援の輪を広めていきたいと考えています。ご支援いただいている企業をホームページでご紹介すると共に、ドアに来られた方々の「ありがとうメッセージ」もご紹介したいと考えています。弱い立場にならざるを得ない妊娠、出産、子育て中の女性達が守られる温かな社会のシステムを、小さないのちのドアのホームページから発信したいと考えています。

三つ目は、かねてよりの念願である、隣接する土地にマタニティホームを建設することを少しでも早く実行に移していきたいと考えています。今でも住む所を必要としている方がおられるからです。

四つめは、公益社団法人の認定に向けての取り組みです。2020年も、小さないのちのドアは、育てられないと困っている方々に精一杯寄り添って参ります。どうぞこれまで同様、皆様の温かなご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

（社）小さないのちのドア代表

永原 郁子



お問い合わせは…事務局へ



(担当:西尾)

〒651-1123 兵庫県神戸市北区ひよどり台2-30-6

☎&📠 078-743-2405 ✉ info-inochi@door.or.jp

## Peacemakerへの道のり vol.2

ドアを開いてたくさんの孤独の中にいる女性たちに出会いました。八方ふさがりのような状況で、私たちが悩むことが多々ありましたが、思いがけない解決が与えられたり、たくさんの奇跡に出会った一年でもありました。小さないのちのドアを開けたときには涙であふれていた女性たちが、笑顔で出て行く姿に、ただただドアを開いて良かったと、これからも愛の種まきを続ける場所として用いられていきたいです。

『涙をもって種まく者は、喜びの声をもって刈り取る。』



## 2019年10月5日(土)一周年記念公演が行われました！



「いのち輝く社会の実現へ」と題し、10月5日(土)に神戸市産業振興センターハーバーホールにて小さないのちのドアの一周年記念公演を行いました。チケットはすべて完売し、満席となった会場を見渡していると、本当に多くの方々がお心寄せくださっていることに胸が熱くなりました。近くから遠くから、また参加できないけれども祈っていますとたくさんの方々からお声がけいただきました。ここまで歩んでこれたのも皆様のお力添えがあったからこそです。本当にありがとうございます。

公演は、プロモーションビデオの挿入歌を提供して下さったPostmanさんの演奏に合わせて、1年間寄せられた女性の声をご紹介させていただきながらのオープニングに、北浜みどり県議会議員より心強い後押しのお言葉をいただきました。その後、代表理事永原より1年間のご報告をさせていただきます、小さないのちのドアから見てきた社会の現状と、目指す社会についてお伝えさせていただきます。また右紙面にこれまでのご報告を載せていますので、ぜひご覧ください。



福音歌手の森祐理さんのコンサートでは、貧困や飢えによって多くの子どもたちが命を落とすエチオピアで希望を持って生きる子どもたちの姿や、阪神大震災で亡くなった弟さんがつなぐ希望に触れながら美しい歌声を届けてくださいました。

水谷修先生の講演では、これまで夜回り先生として多くの「夜の世界」に生きる子どもたちと出会い、多くの傷付いた壮絶な体験の中にある子どもたちと接してきた経験の語り、会場全体が静まり返り、大人の責任、社会の責任を考えさせられました。

盛りだくさんの内容でしたが、大盛況のうちに終わることが出来、ご支援頂いている皆様にご報告で来たことも感謝でした。普通に生活している中では見えてこない社会の片隅に追いやられている弱い立場の女性や小さないのちのうめき声に耳を傾けるそんな機会になったのではないのでしょうか。私どももまた、もっと頑張らねば！とより一層尽力していきたいという思いを強くさせてもらった一日でした。

「たとえ望まれずに生まれるいのちでも、神は愛してこの世に送ってくださいます。私たちにこのいのちを守る役目があります。手を差し伸べるといことが、どれだけその人の希望になることか。この働きが祝福され、広がっていきますように」 森祐理さん



「どんな子ども、昼の世界に生きたいのです。夜の世界の子は捨てられた子ども。捨てたのは誰だ。子どもが殺されるような社会が、いい社会か。この世の中は間違った方向に行っています。求められているのは強い国じゃない。子どもが笑顔で生きる国だ。どうか、下を向いている子どもには優しいことばをかけてください。忘れられた子を一人でも救えるようにしてください」 水谷先生

### 小さないのちのドアから学ぶいのちのセミナーのご案内

小さないのちのドアを通して見てきた社会の現状と、支援のあり方について一緒に考える機会を持ちたいと思い、企画しました。2月～3月の「いのちをつなぐ」では、思いがけない妊娠や特別養子縁組を題材にした短編映画の上映とともに、ドアスタッフによるトークショーを開催します。小さないのちのドアに関心のある方、里親や特別養子縁組に興味のある方など誰でもご参加いただけます。詳細は同封のチラシをご覧ください。

また5月のセミナーでは、母子保健や児童福祉、教育などに関わる専門職の方や、これから相談窓口を開設したいと考えておられる方、小さないのちのドアにスタッフやボランティアとして関わりたい方などを対象に、小さないのちのドアから見てきた社会の現状を詳しくみながら、制度や福祉、相談技術に関する講義や事例から学ぶロールプレイなどを取り入れた支援者向けのセミナーを開催いたします。詳細は2月以降にHPやSNSを通して発信していきますので、ぜひチェックしてみてください。

#### 「いのちをつなぐ」

日程 ユース向け 2020年2月8日(土)  
一般向け 2020年3月15日(日)  
時間 いずれも14:00～16:00  
場所 日本フリーメソジスト神戸ひよどり台教会  
参加費 無料  
予約などはありません。当日直接会場にお越しください。



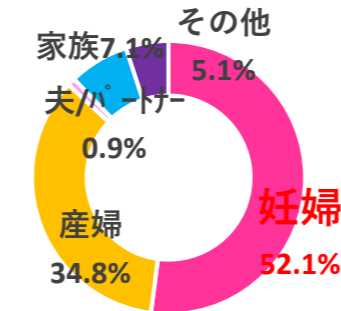
#### 「いのちのドア セミナー1」

日時 2020年5月16日(土)10:00～16:00  
場所 調整中(神戸市内)  
参加費 2,000円(昼食代込み)  
申込方法等 詳細は2月以降ホームページにて  
※ ボランティアやスタッフとして関わりたい方は  
必須のセミナーです。

## 支援状況(2018.9.1～2019.12.31)

1年4か月が経ち、**2,237件**の相談がありました。相談のない日はほとんどなく、相談件数は増えています。最近ではLINEやmailでの相談も増えてきました。またSNSからのダイレクトメールでの相談もありました。10～20代の女性にと電話はハードルが高くても、LINEやMail、そして普段から活用しているSNSは気軽に相談できるという印象があります。

相談することは本当に勇気のいることだと思いますが、出来るだけ相談するというハードルを下げるために、小さないのちのドアでは電話、メール、LINE、来所など様々な方法でアクセスできるようにしています。今後はさらにSNSでの発信を増やし、より相談しやすい環境づくりをしたいと思います。

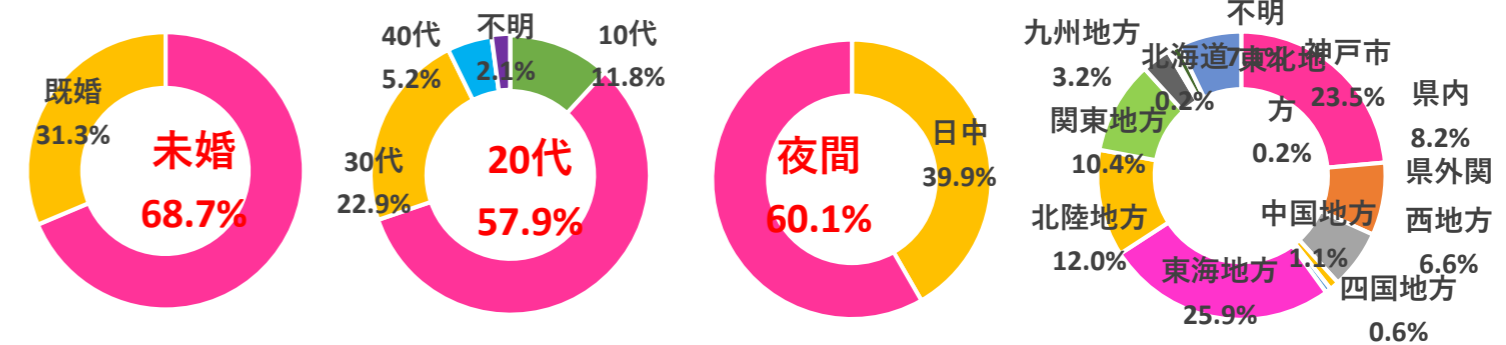


相談の半数は妊娠期の相談で、避妊に失敗したといった相談もありますが、思いがけない妊娠により精神的にも追い詰められ、深刻な状況にいる女性も少なくありません。

来所からこれまでに妊娠後期まで病院**未受診**の方は**38名**、中には自宅で孤立出産直後の相談や、お産の兆候が始まってからの相談もあり、緊急搬送する方もいましたが、全員いのちは守られました。その後も、家族の調整や、自立できるように様々な団体と連携しながら、母子で生きていく道筋を一緒に立ててから送り出すなど、いのちを守るということだけでなく、女性と赤ちゃんが幸せに笑顔で生きていくことが出来るように、ドアを出る時には笑顔で出て行くことが出来るようにサポートしています。

産後の相談では、産後うつ状態の方が少なくありません。ドアに相談を下される頃には深刻な状況にまで陥っている女性も少なくなく、事情を聞いていると、成育歴の中で虐待を受けてきた、夫からのDVがあるなど、苦しい状況の中にある方もいます。「育てられない」の背景には、複雑に絡み合った根深い問題がたくさんあると感じます。

相談は約4割は神戸市内を含む関西地方からの相談ですが、6割は全国各地から寄せられています。妊娠期から相談できる窓口は、全国を探しても24時間あいているところは数か所しかなく、これまでに来所80件、面談や同行支援は117件と直接会って支援してきましたが、このように来所していつでも相談出来る場所は小さないのちのドア以外にありません。夜間帯の相談も6割を超え、深刻な相談ほど深夜に多い傾向があります。24時間いつでも相談出来る場所があることで救うことのできるいのちがあります。第二、第三の小さないのちのドアの開設できるように心から願っています。



小さないのちのドアが連携している団体には、特別養子縁組団体やシングルマザーを応援するために就労支援、住居支援等を行っている団体、10代の青少年少女を支援している団体など様々な団体があります。また顧問弁護士や医師、牧師など法的、医学的、霊的なバックアップもあり、万全の体制で支援を続けています。これまでに**特別養子縁組**につながった方は**18名**、就労支援や住居支援をされている団体を紹介し、シングルマザーとして自立に向け頑張っている方もいます。

小さないのちのドアに来られる方は、想像以上の経済的困窮の状況におられる方もいます。お子さんがいながらの妊娠で手持ちが120円しかない…2日間食べてません…そんな方もいらっしゃいます。皆様からのご支援は、来所された際の交通費や、食事の提供、健診費用、入院費用の支援などに、使わせていただいています。

これからも皆様からの尊いご支援を、小さないのちのために、思い悩み苦しむ女性のために、大切にに使わせていただきたいと思います。小さないのちのドアを継続・拡充のため、マタニティホームの実現のために、今後ともご支援よろしくお願いいたします。

### ご支援のお願い 小さないのちのドアは現在、寄付金のみで運営しています。皆様のご支援をお待ちしています。

正会員(一口10,000円/年) / 賛助会員(個人一口3,000円/年、団体一口30,000円/年) / ご寄付

- |      |                   |                 |
|------|-------------------|-----------------|
| 入金方法 | 1. 銀行振り込み         | 2. 郵便振替・自動送金    |
|      | 金融機関 三井住友銀行       | ゆうちょ銀行          |
|      | 支店名 鈴蘭台支店(348)    | 099(ゼロキューキュー)店  |
|      | 種類・番号 普通 5062338  | 当座 0333599      |
|      | 名義 一社)マタニティホーム・マナ | 小さないのちのドア       |
|      |                   | 3. 現金書留         |
|      |                   | 事務局(お問い合わせ先参照)宛 |

※ 口座名義人の表記が、変更登記手続きが完了次第「一社)マタニティホーム・マナ」から「一社)小さないのちのドア」に変更になります。  
※ 三井住友銀行にご入金くださった方は、電話/ファックス、メール、または小さないのちのドア宛にお名前とご住所をお知らせ下さい。ご連絡がなく、ご報告やご挨拶ができないままの方が複数名おられます。ぜひ一報ください。

